

## ～廣瀬幸雄教授顧問就任のお知らせ～



このたび、金沢大学名誉教授の廣瀬幸雄氏が弊社の顧問に就任いたしました。弊社の取扱商品・水素焙煎珈琲は廣瀬教授が開発したものです。今後も同氏の幅広い知見と経験にもとづいてご指導いただきながら、みなさまのご期待に添うべく、より一層努力してまいります。今後とも、ご支援たまわりますようよろしくお願い申し上げます。

## 経歴等ご紹介

- ・イグノーベル化学賞受賞（ハーバード大学）
- ・文部科学大臣表彰 科学技術賞（技術部門）受賞
- ・金沢大学名誉教授
- ・大連大学及び大連工業大学客員教授
- ・石川県環境ビジネス研究会会長
- ・NPO法人イグノーベル科学教育研究所理事長
- ・日本コーヒー文化学会会長
- ・中谷宇吉郎雪の科学館 館長
- ・石川県発明協会審議委員

## 著書

『工学屋の見たコーヒーの世界』  
『コーヒーの魅力学』など多数



## 水素焙煎コーヒーの魅力

水素に関する論文によると、水素は活性酸素（特にヒドロキシラジカル）を除去し、体内の細胞を元気にして効率的にエネルギーを発生させ、健康を保つことができると述べています。

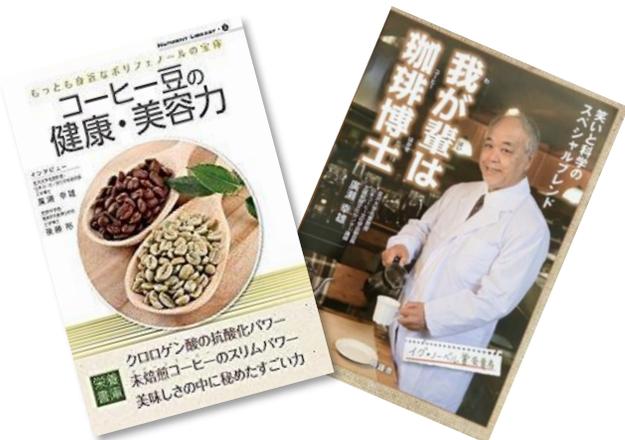
水素分子は非常に小さいため、身体のすみずみに行きわたり、不要な場合は体内からすみやかに排出され、副作用もないということです。



水素は様々な分野で活用されるようになり、コーヒーにも水素を活用しようと開発されたのが、廣瀬幸雄博士の「水素焙煎コーヒー」です。コーヒーは、酸素でコーヒー豆を焙煎するのが普通ですが、この水素焙煎コーヒーは水素と過熱蒸気を使って焙煎しており、その結果、焙煎豆に水素を含有させることに、世界で初めて成功したものです。

病気を予防する効果が期待できるほか、酸化でなく還元作業による焙煎のため、煎りたての味が落ちにくいのも魅力です。味としても水素によって酸味がやわらぎ、甘味と苦味が少し増し「すっきりした味」といわれることが多いそうです。

コーヒーも、新時代に突入しつつあるようです。



廣瀬幸雄教授の著書

『Nutrient Library-5 コーヒー豆の健康・美容力』より

## 編集後記

残暑厳しかった夏も過ぎ、気候のよい秋が到来しました。新型コロナウイルスは依然として油断できない状況が続いています。そんな中、弊社ではこのたび、新しく顧問を迎えることになりました。金沢大学名誉教授の廣瀬幸雄氏です。廣瀬教授は豊かな知識と経験を有し、私どもの成長戦略の加速につながるものと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

